

第3回理事会議事録

日 時 令和3年8月14日(土) 15:00~16:15
場 所 コロナ禍のためWeb会議にて理事会を開催する

理事総数及び定足数 総数 20名、 定足数 11名

出席理事数 15名

(出席) 理事 巴 昭彦、中村伸治、大野貴史、藤田純二、佐々木俊一、大川剛史、足達麻衣、見田秀次、所谷亮太郎、柳本禎久、北川保浩、林 憲司、秋田和宏、別役直彦、宮城秀平。

監 事 清水雅明、高橋宏幸

(欠席) 理事 小笠原光孝、板山和幸、岡林史朗、萩野孝弥、澤本和宏

議 長 巴 昭彦
書 記 大野貴史

議 題 決議事項
第1号議案『入退会の承認』について
第2号議案『地区企画事項の承認』について
第3号議案『その他の議案』について
(1) 会費免除規程の改正について
(2) 漏洩線量測定時の免責事項について
(3) その他

1. 報告事項

決議事項に先立ち会長および副会長より以下の報告が行われた。

〈会 長〉

(1) 会費免除規程について

地区から要望のあった出産・育児・介護等の事情による休職時の会費免除について本日の議案で審議をお願いしたい。日放では休職届を付した申請により会費免除の取扱いを受けることができるため、本会でも同規程の制定について検討をお願いする。

(2) 漏洩線量測定時の免責事項について

第5回常務理事会にて検討した結果、下記について本日の議案で素案の審議をお願いする。

1. 漏洩線量測定案内文に装置の故障時の免責事項を追加する
2. 業務委託契約書を新規に作成し免責事項を盛り込む

〈中村副会長〉

(1) サーベイメータ校正講習会について

2021年8月7日(土)本会会議室にて開催した。

参加者10名、サーベイメータ合計13台を校正しすべて正常であった。

〈大野副会長〉

(1) 新任理事への説明会について

新任理事の5名について技師会の役割・担当会務・事務所の設備等を説明したい。地区活動部会と同時にWeb開催等を検討したい。

各担当理事より以下の報告がされた。

〈学 術〉

(1) Zoomを使用した講習・勉強会について(見田理事)

今年度は全地区合同で計画をしていきたい。

会長より：技師会だよりに案内を掲載するため、実施日は計画から3か月以遠をお願いする。

(2) 特になし。(所谷理事)

〈地区・企画〉

(1) ZOOMを使った交流会について(大川理事)

会員と一緒に交流会は9.10月ごろを考えている。理事と会員の交流会日程等は、技師会だよりに周知したい。テーマは『うちでは…』撮影技術や工夫していること、また、アピールしたいこと・困っていることなどを話題にしたい。

(2) 高知県警よれた検視官Ai講義について(大川理事)

高知県警の警察学校と検視官研修について南国警察署にて、10月27日3コマの(12:40~17:10)講義を依頼された。講義内容を診療放射線技師会にフィードバックしてAi撮影読影技術の定量化と標準化を目指したい。日本オートプシーイメージング技術研究会(JSAiT)では、各理事や会員に向けてAiのアンケートをおこなう予定。

(3) 特になし。(小笠原理事)

(4) 特になし。(柳本理事)

〈編集・広報〉

(1) 特になし。(佐々木理事)

〈事務局〉

(1) 会員管理状況 令和3年7月30日 現在

①会員総数 199名

②新入会 5名 73591 竹野 広倫(タケノ ヒロミチ)：須崎くろしお病院(6/13 理事会承認)
73660 岩戸 敬佑(イワト ケイスケ)：近森病院(6/13 理事会承認)
73732 佐野 寿人(サノ ヒサト)：近森病院(6/13 理事会承認)
74144 産田 雄介(オブタ ユウスケ)：近森病院(8/14 理事会承認予定)
82013 門脇 圭治(カドワキ ケイジ)：近森病院(8/14 理事会承認予定)
前田 知則(マエダ トモノリ)：内田脳神経外科病院
(第4回理事会承認予定)
田村 淳也(タムラ ジュンヤ)：近森病院(第4回理事会承認予定)

- ③転入会 1名 38242 藤井 哲也(フジイ テツヤ) : JCHO 高知西病院(6/13 理事会承認)
 ④再入会 0名
 ⑤転出 0名
 ⑥退会 0名
 ⑦令和2年度未納者 11名

(2) 会費等管理状況 令和3年7月30日 現在

①令和3年度会費	126名	756,000円
②令和2年度会費	5名	30,000円
③平成元年度会費	1名	6,000円
④賛助会費	7社	210,000円
☆会費収入合計		<u>1,002,000円</u>
⑤広告費	2件	30,000円
⑥日放事業受託費	1件	31,400円
⑦漏洩線量測定料	2件	39,000円
⑧講習会受講費	0件	0円
☆事業費収入合計		<u>100,400円</u>
会費事業費合計		<u>1,102,400円</u>

(3) 総務・会計

- 1) 会計報告(林理事)
 令和3年度の中間監査について
 10月中旬の中間監査のため準備をすすめたい。
- 2) 総務報告(藤田理事)
 特になし。

2. 決議事項

- (1) 第1号議案『入退会の承認』について
 以下の新入会について審議の結果、承認された。

新入会 2名 74144 産田 雄介(オブタ ユウスケ) : 近森病院
 82013 門脇 圭治(カドワキ ケイジ) : 近森病院

- (2) 第2号議案『令和3年度地区企画事項の承認』について
 西 部 : 会員へ電話確認したがコロナ禍で集会は難しいとの判断
 中央東 : 特になし
 東 部 : 特になし

コロナ禍による影響のため地区からの企画事項がないので、今後のコロナ感染拡大状況を鑑み、Webでの企画を模索して頂きたい。

第3回理事会において、地区企画の提案事項はなし。

(3) 第3号議案『その他の議案』について

1) 会費免除規程の改正について

○会費免除に関する意見

休職中も会にメリットを感じていれば免除規定が必要なのか分からない。(見田)

休職中に所属しているのかどうか分からなかった。(所谷)

出席理事全員で検討した結果、概ね賛成意見のため日放の規程を入念に検討した上で、本会でも休職等の会費等免除について同規程の条文追加と細則の制定にあたり、まずは諸規定改正委員会を立ち上げることを承認した。

委員会構成は以下の通り。第4回理事会にて委員会報告(答申)をお願いする。

委員長：高橋宏幸 委員：大野貴史、見田秀次、小笠原光孝

2) 漏洩線量測定時の免責事項を盛り込んだ業務委託契約について

○測定の方法

測定依頼をされる施設は比較的古い装置が多いので、予備運転(エージング)なマニュアル的なものがあつた方が良くはないか(高橋)

○サーベイメータの貸し出し

非会員に貸し出し時に故障などに対応するために貸出料をとってもいいのではないか(清水)

非会員への貸し出しをおこなわないことも選択肢にしてはどうか?また、測定依頼も増加しているので測定器を増やしてはどうか(北川)

会長より：漏洩線量測定事業は、放射線管理に関する測定、調査、研究を行い県民保健医療の安全および発展に寄与することを目的とする公益事業と位置付けている。

測定方法等はリーフレットとサーベイメータ運用マニュアルに盛り込みたい。

非会員への貸出料は「サーベイメータ運用マニュアル」で1,000円/1日と記載されているが公益事業の絡みから、近年は徴収していない。貸出件数は公益事業として年間60~70回/年の実績がある。測定器を増やすことは維持費(校正費用など)増加の問題があるので現時点では1台で良いと思う。

非会員への貸出料徴収の可否については、細則「サーベイメータ運用マニュアル」の検討を諸規定改正委員会にお願いしたい。

上記について検討した結果、会長より示された下記の素案は出席理事全員が承認した。

1. 漏洩線量測定に関する「業務委託契約書」

2. リーフレット「漏洩線量測定のご案内」

今後は、本会に漏洩線量測定を直接依頼されている施設に分かりやすく説明を行い、業務委託契約について理解を求め、双方の同意の上で業務委託契約を交わしたい。

3) 会員のメールアドレス収集について(見田)

技師会だより等で積極的に広報する方針を常務理事会で話したがそのようにしても良いか。

会長より：Zoom 会議・講習が出来るようになったので、会員に向けアドレス申請依頼の案内を技師会だよりに掲載してほしい。Zoom 利用の会員アドレスの管理は運営責任者に担当をお願いします。

以上をもってすべての議案の審議が終了した。16時15分議長は閉会を宣し、散会した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和3年 8月 19日

会 長 巴 昭彦



副 会 長 中村 伸治



副 会 長 大野 貴史



監 事 清水 雅明



監 事 高橋 宏幸

